



会長 藤井 尚三郎

## ごあいさつ

技術の進歩が目覚ましい昨今ですが、福祉を担うのは人です。AIによる代替が最も進みにくい業界の一つではないかと考えています。福祉ほど関わる従事者の質によりご利用者の人生が左右される仕事を私は知りません。

広島県社会福祉法人経営青年会は、明日を担う若手福祉人が集う場です。

経営青年会は50歳で卒会となります。卒会した我々の先輩方はご自身の法人において優れた業績を挙げるだけでなく、広島県の福祉において極めて重要な役割を果たされています。我々はこうした先輩方の系譜に連なることを誇りとし、今後も会員相互のつながりを大切にして参ります。

社会福祉法人を取り巻く環境は厳しさを増す一方ですが、こうした状況だからこそ仲間の存在がより重要になります。当会は、未来を担う人材と一緒に育っていきたいと考えております。将来的に御法人の屋台骨を支える職員さんが仲間を見つけ、たくましく育つ場として広島県経営青年会をぜひご活用ください。

## 委員会活動

### 総務広報委員会

総務・広報委員会では、去年に引き続きインスタグラムの更新を定期的に行ってています。研修内容のお知らせや報告、会員紹介などがありますので、是非ご覧いただければと思います。

また、広島県社会福祉法人経営者協議会のホームページが一新し、青年会の活動報告をホームページでも更新することとなりました。インスタグラムと併せてご覧いただければと思います。青年会の入会案内については入会申し込みのQRコードを作成するなど、より多くの方に身近なものになればと思い取り入れました。入会をお考えの方はご連絡いただければと思います。

毎年各県で開催されている社会福祉法人経営青年会の全国大会が、来年は広島県にて行われます。今年は福岡県にて開催されましたが、新型コロナウィルスの蔓延状況が読めず、開催方法などの判断が難しかったかと思いますが、盛大に開催されていました。広島県としても大いに盛り上がるよう、広報活動をより一層取り組んでいきたいと思います。

### 人材育成委員会 研修企画

人材育成委員会(研修企画)では「じだいをつくる」を目的に、コロナ禍における感染対策を万全にしながら、今年度は2回の研修会を開催しました。

令和4年5月24日、講師に人間環境大学の伊藤義徳教授を迎えて、「コロナ時代に生きる私たちのためのマインドフルネス」をテーマに研修会を開催しました。コロナ時代の今だからこそ「生き方」にマインドフルネスを取り入れるべく、分かりやすい理論と実技を交えながら教えていただき、多くの気づきがある研修でした。

令和4年10月24日には三原市の大本山佛通寺を訪れて、「座禅を通してのマネジメント」について金田宗済住職から講義を賜りました。県内有数の名所である紅葉の彩りは見事で、私たちの目を楽しませてくれました。先生の講義は社会福祉士の実践からで臨場感があり、加えて坐禅堂での本格的な座禅、歩行禅では貴重な文化財を拝観でき、とても印象深い研修でした。

研修後のアンケートでは、両研修共に満足度の高い回答をいただきました。今後も、皆様のご意見やご要望を頂戴しながら、委員のみんなでより充実した研修を創り上げていきたいと考えています。

## 人材育成委員会 交流企画

交流会企画では、令和3年度WEBを利用した少人数でリモート交流会を実施しました。目的を“会員での連携強化”として、人材育成などのテーマを絞り、講師を会員の中から選出し、その後グループワークをしながら各法人の情報共有の場としました。結果、「久しぶりに○○さんの顔を見た」「活発な意見交換ができた」など良い意見もあった半面、「リモートでなかなか全ては伝わらなかった」「対面でないと雰囲気が伝わらない」などの意見もありました。

そこで、令和4年度は対面形式の交流会を企画しようという意見が挙がっています。会食なしの情報交換にするのか？少人数にグループ分けをして会食しながらの開催するのか？などの内容を検討しています。実現できるかどうかは、今後の新型コロナウイルス感染症の流行状況によるとは思います。しかしながら、約3年顔を合わせた情報共有が出来ていませんので、何とか顔を合わせて横のつながりを強固なものにしていきたいと考えています。各法人の方針もあると思いますが、多くの人が参加できるような企画にしていきたいと考えています。

## 「マインドフルネス」研修

令和4年5月の総会では、「コロナ時代を生きる 私たちのためのマインドフルネス」をテーマに、人間環境大学総合心理学部の伊藤義徳教授を講師にお迎えして、第1回研修会を行いました。

新型コロナウイルス感染症対策で、いかにしてストレスを軽減できるのか、そんな思いで企画しましたが、大変奥深い内容で、原点は仏教の教えに基づきはじめられたもので、多くの学びを得ることができました。

こころを落ち着かせるために瞑想を行うのはもちろんですが、混乱している、集中できないのも、また自身のこころの声です。そんな自分の正直な気持ちに気づくことからはじまる、マインドフルネスは自由を得る旅との教えに、心の解放感を感じたのは、私だけではないと思います。これを機に、ちょっとした瞑想を日常生活に取り入れることで、新しい発見につながるような気がします。どうぞ、お試しください。



## 「座禅を通じてのマネジメント」研修

10月24日（月）に大本山佛通寺において、金田宗済住職によるテーマ「坐禅を通してのマネジメント」が集合研修として開催されました。新型コロナウイルス感染症が流行して以来、集合研修がなかなか開催できませんでしたが、この度の研修では久しぶりに顔を合わせての研修となりました。

金田住職による講話では、究極のアンガーマネジメント「今を生きる」というお話を聞きました。ストレス社会の現代をどう生きるか。法人で職員が辞める最大の理由は人間関係である。ここで生じるストレスとの向き合い方、対処法を分かりやすく教えていただきました。ブッダの言葉に「過去を追ってはならない。未来は待ってはならない。ただ現在のこの今だけを強く生きなければならない」という教えがあります。過去にしてしまったことをクヨクヨし、未来への不安を抱えて生活されている人は是非、「一大事とは、即今只今のことなり」という言葉を意識して生活してみてください。

過去未来にとらわれず、たった今、この瞬間からできること。「日新 日々新 又日新」を大切にこのいのちを、この今を生きる！と力強い教えをいただきました。



研修の様子



## 新入会員のご紹介

今年度10名の新規入会者をお迎えすることができました。  
どうぞ、よろしくお願いします。



社会福祉法人三矢会 太田川学園事務局 主任  
須崎 健太 (すざき けんた) 様



社会福祉法人三矢会 太田川学園第一成人部 支援員  
高木 政憲 (たかき まさのり) 様



社会福祉法人三矢会 太田川学園相談支援事業所 主幹  
玉川 健一 (たまがわ けんいち) 様



社会福祉法人誠心福祉会 特別養護老人ホーム誠心園 主任  
中本 道雄 (なかもと みちお) 様



社会福祉法人誠心福祉会 誠心園デイサービスセンター 生活相談員  
西崎 大助 (にしざき だいすけ) 様



社会福祉法人慈光会 デイサービスセンター上安慈光園 主任相談員  
横田 和之 (よこた かずゆき) 様



社会福祉法人慈光会 上安慈光園訪問介護事業所 サービス提供責任者  
竹内 智恵子 (たけうち ちえこ) 様



社会福祉法人広谷福祉会 特別養護老人ホームセイティ一信和 相談室室長  
田淵 公治 (たぶち こうじ) 様



社会福祉法人広島常光福祉会 広島原爆養護老人ホーム 矢野おりづる園 副主任  
柿木田 康弘 (かきだ やすひろ) 様



社会福祉法人新生福祉会 児童発達支援・放課後等デイサービス事業所ひだまり 係長  
乃美 祐太 (のみ ゆうた) 様



**広島県社会福祉法人経営青年会では、50歳以下の福祉人仲間を募集しています。**

**興味のある方、ご法人様からのお問合せをお待ちしております。♪**

### <編集・製作・発行>

広島県社会福祉法人経営青年会 総務広報委員会

2回目の JIDAI の発行となりました。今年度は、多くの新規入会者を迎えることができました。青年会を通じて、多くの方の出会いや交流につながればと思います。法人の活性化に、ぜひ青年会をご活用ください！入会をお考えの方は、右のお問い合わせ、もしくは入会申し込みフォームにてご連絡ください。

### <お問い合わせ>

広島県社会福祉法人経営青年会事務局

〒732-0816

広島県広島市南区比治山本町 12-2

広島県社会福祉会館内

TEL: 082-254-3416 FAX: 082-256-2228

入会申し込み  
フォーム↓